令和７年度分　指定管理者総合モニタリング評価表

施設名称	塩尻情報プラザ		
所在地	塩尻市大門八番町１番２７号		
指定管理者名	株式会社ＮＴＴ東日本－関信越		
指定期間	令和７年４月１日　～　令和１２年３月３１日　（５年間のうち１年目）		
募集方法	公募	施設担当課	企画政策部　デジタル戦略課

１　業務実績（指定管理者）

当初計画	実　績
【施設維持管理】 ・エレベータ保守管理遠隔監視メンテナンス常時監視 ・空調設備保守管理　リモート点検　１回／月 ・自動扉開閉装置保守管理定期点検　４ヶ月に１回 ・植栽管理　庭木の剪定　１回／年 ・清掃保守　日常清掃１回／日　定期清掃３ヶ月に１回 害虫防除２回／年　ガラス清掃１回／年 ・吸塵、吸水マット清掃（交換）２回／月 ・スタッフによる作業 ー除草、庭木剪定作業：１２回／年 ・警備維持保守　３６５日/年	【施設維持管理】 ・エレベータ保守管理遠隔監視メンテナンス常時監視 ・空調設備保守管理　リモート点検　１回／月 ・自動扉開閉装置保守管理定期点検　４ヶ月に１回 ・植栽管理　庭木の剪定　未実施 （外壁塗装工事のため実施不可） ・清掃保守　日常清掃　１回／日　定期清掃３ヶ月に１回 害虫防除　２回／年　ガラス清掃　１回／ ・吸塵、吸水マット清掃（交換）　２回／月 ・スタッフによる作業 ー除草、庭木剪定作業：　１２回／年 ー除雪作業：　１２回／年 ・警備維持保守　３６５日/年
【ネットワーク維持管理】 ・光通信網維持管理　巡回点検　２回/年	【ネットワーク維持管理】 ・光通信網維持管理　巡回点検　２回/年

２　施設の利用状況（指定管理者）

利用区分等	利用目標	今年度実績（ア）	前年度実績（イ）	対前年（ア）／（イ）
開館日数	251日	251日	251日	100.0%
ギャラリー利用人数	ー	62人	35人	177.1%
研修人数	ー	2,482人	2,427人	102.3%

３　利用目標の達成状況に対する評価・分析（指定管理者、施設担当課）

指定管理者の評価・分析	・開館日は計画どおり実施 ・施設の各定期メンテナンス等は計画どおり実施 ・光通信網維持管理の巡回点検は計画どおり実施 ・研修室、ギャラリー利用人数はともに前年実績を上回った
施設担当の評価・分析	・全体的に事業計画どおり実施されている。施設の維持管理に関しても定期的に実施され、光通信ケーブルの支障移転等に関しても件数が多い中、漏れなく対応いただいた。また、数字にも表れているが、コロナ禍以降、徐々に利用者も増加していることについては自主事業等で創意工夫をしながら集客されたこともあり大変評価すべきところである。

４ 収支状況(指定管理者)

（単位：円）

	項　目	当初計画	実績（ア）	前年度実績（イ）	対前年（ア）／（イ）
収入	・指定管理料	62,000,000	62,000,000	62,000,000	100.0%
	・施設利用収入	400,000	415,360	430,490	96.5%
	・ＩＴ講習受講料収入（直営講座費用）	20,000	0	17,030	皆減
	・販売等収入（P検受験費用含む）	33,500	42,160	30,990	136.0%
	・自動販売機手数料収入	0	0	26,838	皆減
	・トランジット等収入	1,035,200	1,035,200	407,300	254.2%
	・消費税	6,305,520	6,303,520	6,242,433	101.0%
	収入計（Ａ）	69,794,220	69,796,240	69,155,081	100.9%
支出	・水道光熱費	6,270,000	6,090,479	6,009,853	101.3%
	・清掃業務費	1,205,000	1,205,380	1,182,356	101.9%
	・設備整備点検費	22,160,000	22,075,958	22,069,415	100.0%
	・設備等借り上げ料	1,828,000	1,824,884	1,849,964	98.6%
	・ＩＴ講習にかかる費用	670,000	700,000	622,129	112.5%
	・通信料	1,504,000	1,499,485	714,867	209.8%
	・施設及び備品修繕費等	4,461,000	4,374,257	4,474,965	97.7%
	・人件費	22,020,000	22,112,100	22,031,500	100.4%
	・一般管理費	3,200,000	3,180,000	3,660,000	86.9%
	・消費税	6,330,320	6,304,787	6,257,863	100.7%
	支出計（Ｂ）	69,648,320	69,367,330	68,872,912	100.7%
	収支（Ａ）－（Ｂ）	145,900	428,910	282,169	－

５ 財務状況を示す指標（指定管理者）

指　標		当年度	前年度
自己資本比率	(資本/資産×100)	20.0%	21.1%
負債比率	((流動負債＋固定負債)/資本×100)	399.0%	373.7%
固定比率	(固定資産/資本×100)	123.9%	114.4%
流動比率	(流動資産/流動負債×100)	883.1%	803.5%
総資産経常比率	(経常利益/総資産×100)	4.0%	5.4%

６ 職員の配置状況（指定管理者）

当初配置計画	配置実績
・館長　１人、スタッフ　３名 ※上記４名の常駐他、大規模故障、支障移転工事等は松本事業所から支援	・館長　１人、スタッフ　３名 ※上記４名の常駐他、大規模故障、支障移転工事等は松本事業所から支援

７ 自主事業の状況（指定管理者）

当初計画		実　績	
・IT講習会（市民向けセミナー）	2コース計2回	・IT講習会（市民向けセミナー）	2コース計2回
ドローン		ドローン（R7．１２．１９）	２４名
生成AI		生成AI（Ｒ８．２．２１）	２４名
・相互接続事業者	５社	・相互接続事業者	５社
・ハウジング事業者	２社	・ハウジング事業者	２社

８ 評価（指定管理者、施設担当課）

評価点は５段階としており、仕様書・事業計画等に対する達成度から判断します。
例えば、計画どおりの達成度であれば評価点は「３」となります。
評価項目の性質で、付けることができる評価点が制限されている項目があります。

評価点	達成度
５	120 % 以上
４	101 ～ 119 %
３	81 ～ 100 %
２	61 ～ 80 %
１	0 ～ 60 %

（１）実施体制に関する評価

評価項目	No.	評価基準	評価点									
			指定管理者					施設担当課				
施設運営状況	1	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	1	－	③	－	－	1	－	③	－	－
	2	施設の目的が十分機能しているか	1	2	③	4	5	1	2	3	④	5
	3	施設の利用者数や稼働率は適正か	1	2	3	④	5	1	2	3	④	5
危機管理体制	4	避難経路が適切に確保されている等、利用者の安全が確保されているか	1	2	3	④	5	1	2	3	④	5
	5	危機管理に関するマニュアル等が整備され定期的に訓練等を行っているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	6	事故・災害等の緊急時の連絡体制は確立されているか	1	2	③	－	－	1	2	③	－	－
職員体制	7	仕様書等に従った人員（人数、有資格者）を配置しているか	1	－	③	－	－	1	－	③	－	－
	8	スタッフのシフトは適正であるか（労働基準法を遵守しているか）	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	9	事業計画書に則した教育・研修を実施したか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
記録・情報管理体制	10	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	1	2	③	－	－	1	2	③	－	－
	11	協定書等で定められた事業計画書・報告書等を提出しているか	1	－	③	－	－	1	－	③	－	－
	12	情報公開に関する規定が整備されているか	1	－	③	－	－	1	－	③	－	－
	13	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表しているか	1	－	③	－	－	1	－	③	－	－
	14	個人情報保護に関する規定が整備されているか	1	－	③	－	－	1	－	③	－	－
	15	個人情報等の管理は適切か	1	2	③	－	－	1	2	③	－	－
	16	情報漏えいを防止する仕組みや対応策が講じられているか	1	2	③	－	－	1	2	③	－	－
（１）評価点合計（16項目）			50					51				

（２）収支等の評価

評価項目	No.	評価基準	評価点									
			指定管理者					施設担当課				
経理状況	17	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか	1	2	③	－	－	1	2	③	－	－
	18	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	1	2	③	－	－	1	2	③	－	－
	19	収支計画書に則し、適正に予算を執行しているか	1	2	③	－	－	1	2	③	－	－
	20	利用料収入などの現金管理等が適切に実施されているか	1	－	③	－	－	1	－	③	－	－
収支状況	21	事業収支は妥当か	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	22	財務状況を示す指標の異常値、大幅な変動がないか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	23	計画どおりに経費節減の取り組みを行い、その効果があったか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	24	計画以外に経費節減に向けた取り組みを行い、その効果があったか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
（２）評価点合計（8項目）			24					24				

（３）サービス等の内容や水準に関する評価

評価項目	No.	評価基準	評価点									
			指定管理者					施設担当課				
利用者へのサービスの状況	25	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	1	2	3	④	5	1	2	3	④	5
	26	言葉づかい、態度、服装等の接遇は適切か	1	2	3	④	5	1	2	3	4	⑤
	27	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当か	1	2	③	－	－	1	2	③	－	－
	28	利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	29	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	30	施設のホームページは効果的に運用されているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	31	利用方法をわかりやすく説明できる仕組みができているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
事業の実施状況	32	事業計画書に則し、指定管理事業を実施しているか	1	2	③	4	5	1	2	3	④	5
	33	施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	1	2	③	4	5	1	2	3	④	5
	34	各事業への参加や施設利用促進に向けた取り組みを積極的に行っているか	1	2	3	④	5	1	2	3	④	5
維持管理状況	35	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生の点検・管理を適切に行っているか	1	2	3	④	5	1	2	3	④	5
	36	施設や設備の点検・管理を適切に行い、履歴を適切に整理・保管しているか	1	2	③	4	5	1	2	3	④	5
	37	必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	1	2	③	－	－	1	2	③	－	－
	38	市と指定管理者の備品が明確に区別されており、台帳により適切に管理されているか	1	2	③	－	－	1	2	③	－	－
	39	外部委託内容は事前に市の承認を受けており、委託先に協定書等を遵守させているか	1	－	③	－	－	1	－	③	－	－
	40	省エネルギー、省資源等環境への配慮がされているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
（３）評価点合計（16項目）			52					56				

※No.39は外部委託がある場合のみ評価する。

（評価点の総計）

評価点総計（満点164点）	指定管理者	126点	76.8%	施設担当課	131点	79.9%

８（総括）評価に対する考え方（指定管理者、施設担当課）

評価項目	評価項目No.とその評価点を付けた理由			
	No.	指定管理者	No.	施設担当課
（１） 実施体制	3	計画どおりの開館を行い、研修室・ギャラリー利用を促進している。	2	適正に施設の維持管理がなされていたため、通信障害等の発生がなかった。
	4	館内の避難誘導灯（３箇所）、誘導盤（７箇所）を表示等を維持することで、来館者の安全を確保している。	3	ギャラリーでのデジタルアートなどを駆使し、居心地のよい空間づくりをしている。
	6	常駐スタッフを中心に運営を行い、大規模な故障、支障移転等は松本事業所から派遣し、迅速な対応がとれている。	4	館内の不具合を発見した際の報告、連絡、相談が徹底されており、利用者が安心して利用できる施設運営を心掛けている。
（２） 収支等の評価	19	当初計画に則した活動を実施しており、予算執行については、項目により若干の増減はあるものの、ほぼ計画通りに実施している。	19	自主事業で実施されているIT講習会等で参加者が満足する内容を計画された結果、予算を超過している状況ではあるが、その他の部分で経費節約を実施され、黒字を維持している。
	20	日々の施設利用料等の管理については『小口資金管理簿』にて、日々管理を確実に実施し、定期的な自己点検を実施している。	23	施設周辺の草刈り、植栽の選定はスタッフが行い、経費節減に努めている。
	23	水道光熱費については、世界情勢により電気料金が高騰するなかで電気使用量の抑制に努め、計画額を下回る執行に抑えた。	24	スタッフ一人ひとりが節電に対して高い意識を持ち取り組んでいる。
（３） サービス等の内容や水準	25 26	ホームページでの研修室の最新の予約状況の公開、また、ギャラリー開放日も定期的に公開し、利用者が最適な情報入手ができるよう努めている。新たに、デジタル絵画配信サービスを導入し、来館者に安らぎのひと時を提供している。	26	電話応対や来館時の対応がとても丁寧である。
	33 34	IT講習推進事業では、市民の関心の高いドローン、生成AIのセミナーを開催し、ITリテラシーの向上に貢献した。また、セミナーに合わせた移動図書館施策を実施いただき、市立図書館との連携を強化できた。	33	多くの世代が集うような自主事業を展開し、来館者を増やす取り組みをしている。
	35	スタッフによる館周辺の草取り、剪定等環境美化に努めるとともに、研修室PCのアルコール消毒など安心・安全に配慮した運営を遂行した。	36	点検等は定期的に実施され、月次報告書や緊急を要する案件は電話連絡等で報告をしていただいており施設の維持管理を徹底されている。

９ 総合評価（指定管理者、施設担当課）

指定管理者	■自己評価
	・業務に支障をきたす重大障害の発生、トラブル等なく通信の安全性が確保できた。 ・長期（８～１１月）の外壁塗装工事（雨漏対策）に対し、研修等利用者や周辺施設との調整を行い、大きなトラブルなく完了した。 ・老朽化したネットワーク機器（７拠点）、屋外BOXエアコン（１拠点）の更新等、保全強化に努めた。 ・全館停電による受電設備停電試験（１回/３年、中部電力保安協会）のため、サーバ機器、NW機器等の電源OFF/再起動等の作業をデジタル戦略課および関連ベンダと連携・調整し、大規模なトラブルなく完了した。 ・不特定多数の市民が集まる施設として、新型コロナウィルス、インフルエンザ等感染対策を継続実施し、来館者の安心、安全に努めた。 ・IT講習推進事業では、市民の関心の高い生成AIなどを題材としたセミナーを実施し、市立図書館様との連携施策も実施し、参加者には好評であった。市民の情報リテラシーの向上に貢献できた。
	■今後の改善策（短期的に対応可能なもの）
	・施設及び付帯設備等の老朽化による修繕・更改（デジタル戦略課と連携） ・不要備品・撤去品等の整理整頓、産廃処理の実施 ・市民の情報リテラシーの向上を目的としたIT講習推進事業の充実
	■今後の改善策（長期的に取り組むことで課題解決を図るもの）
	・１階ギャラリー、研修室のさらなる有効活用（デジタル戦略課と連携）
施設担当課	・施設の維持管理については、例年になく光ケーブル支障移転工事が多かったが、トラブルなくすべて実施できたのは指定管理者の努力の賜物だと感じている。 ・様々なアイデアを駆使していただき、来館者を増やす取り組みを実施いただいた。